

**標 題** 出荷子牛の体測カルテを提供しました ver. 2 ～子牛の市場価値向上へ～

(ダイジェスト)

2月27日(水)に開催されたくにびき畜産座談会において、毎月子牛市場で行っている体測結果をまとめ、生産者へ情報提供しました。昨年度分のカルテ提供時に頂いた「1頭毎のデータが見たい」という意見を参考に、カルテをバージョンアップしました。今後も関係機関と協力して、市場価値の高い子牛の生産に取り組みます。

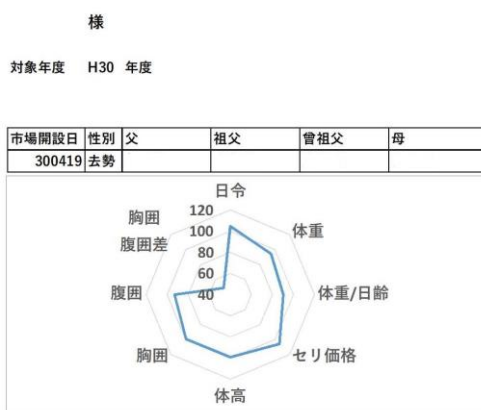
2月27日にくにびき畜産座談会が開催され、松江市内繁殖農家22名の参加がありました。県各普及部や畜産関係機関が協力して、毎月子牛市場で出荷子牛の体測等を行っていますが、今回は、H30年度1月までの体測データを生産者毎にカルテ形式にまとめ、提供しました。データは1頭毎の日令・体重・DG(体重/日令)・セリ価格・体高・胸囲・腹囲・胸囲腹囲差8項目について中央市場平均と比較し、レーダーチャート(八角形グラフ・下右)に加工しました。また1頭毎のデータを、ボタンを押すだけでグラフ表示出来るよう、エクセルのデータ処理方法を工夫しました。

生産者からは「データが見やすく有り難い」といった感想だけでなく、「胸囲腹囲差を大きくするためにはどうしたら良いか」といった質問が出されました。また、座談会終了後には、カルテを見せ合って意見交換する生産者の姿が見られました。

当普及部では今後も同様の取組みを続け、生産者が自身の出荷牛を客観的に捉え、お互い切磋琢磨することで、子牛の斉一性や市場価値の向上に繋がりたいと考えています。



カルテを見せ合う生産者



提供したカルテ (一部抜粋)